令和８年度　第２回　甲州市図書館協議会　議事録

令和８年７月１０日（金）

午後２時００分～

ぶどうの国文化館　研修室

出席者≪協議会≫青柳仁美、甘利志賀峰、雨宮ひとみ、菊嶋美香、鈴木一江、
田邉康仁、丹澤真弓、山下由紀（８名）

≪事務局≫坂本生涯学習課長、古屋、雨宮、前島、鶴田、横井（６名）

≪欠席者≫佐藤多賀子、原子徹也

午後２時００分開会

１　開　会　大変お忙しい中なんですが、本当に集まっていただきましてありがとうございます。

定刻となりましたので、令和８年度第２回甲州市図書館協議会を開会いたします。

本日、委員の佐藤多賀子様、原子徹也様よりご欠席の連絡の方をいただいておりますので、本日は８名の委員の皆様にご出席いただいております。

甲州市立図書館設置および管理条例第９条第２項の規定により、委員の過半数の出席をいただいておりますので、本協議会が成立しておりますことをご報告いたします。

続きまして皆様にご紹介いたします。

本日の第２回協議会から第４回協議会まで、第４次甲州市子どもの読書活動推進計画の策定会議の方を兼ねて、開催いたします。そのため策定

会議の委員として、今年度の甲州市学校司書の方を代表しまして有川美雪様にご参加いただいております。

どうぞよろしくお願いします。

２　生涯学習課長あいさつ（坂本課長）

お忙しいところお疲れ様です。また暑い中ありがとうございます。

皆さん、先ほど古屋リーダーからお話ありましたとおり、甲州市子どもの読書活動計画の策定会議という形で進めてまいります。本日またこちらの方からいくつかご提案させていただきますので内容について、審議をいただきまして、来年度からのこちらの計画が充実した計画になるようにご協力いただければと思います。

本日はよろしくお願いいたします。

３　会長あいさつ（田邉康仁会長）

皆さんこんにちは先ほど坂本課長からのお話がありました通り、非常に暑くなってまいりまして、農作業やっている人たちは本当に心身ともに大変だと思います。本来であれば昼休みの時間に出て来ていただきまして誠にありがとうございます。第４次の甲州市子どもの読書推進活動計画の策定について今日原案等が出されますのでそれを受けて、皆様からのまた意見等を反映修正していくという段取りになるかと思いますので、ご協力の方よろしくお願いいたします。

４　議事

（１）第４次甲州市子どもの読書活動推進計画の見直しについて

事務局：前回ご報告いたしました通り、今年度は第４次甲州市子供の読書活動推進計画の策定年度となります。本日は計画のたたき台となる素案とアンケート案を配付しておりますのでご覧ください。

今回の素案を作成する中で昨年度の図書館基本計画策定時と同様に、コロナ禍を経まして本当に図書館を取り巻く環境や、子どもたちの読書環境が大きく変化していることを改めて実感いたしました。そのため計画全体を

見直し、多くの項目について、内容や表現を刷新しております。
これまでの読ませることを中心とした考え方から、子供が読書に出会える環境作りまた読む力の育成だけでなく読書を通じて、生きる力を育み、生涯にわたる読書習慣へと繋げていく視点を重視した内容となっております。

主な変更点といたしまして、第３次計画では第２章に配置しておりました基本的な考えと、第３章の甲州市子どもの読書活動の現状と課題の構成を入れ替えました。第２章では、第３次計画の成果と課題を整理して、第３章で第４次計画の基本的な考えを示す構成とさせていただいております。
また昨年度の図書館基本計画策定時にもご助言いただきました文、字の大きさにつきましては、基本計画と同様に、読みやすさに配慮しまして文字サイズを大きくしております。
前回に配布させていただきました第３次甲州市子どもの読書活動推進計画と、こちらの方とを見比べていただき現在の子供の周りの読書活動というものが本当に変わっておりますので、そのあたりも考えていただき、ご覧いただければと思っています。

本日から８月 20 日までの期間、約１ヶ月委員の皆様に素案をご確認いただきまして、ご意見や修正のご提案をいただきたいと考えております。
また、専門用語に対する注釈も受け付けておりますので、ぜひこの言葉を注釈入れた方がいいという言葉がありましたらもあわせてお願いしたいと思います。

次に子供読書傾向調査案件についてご説明させていただきます。この調査は保育園の保護者、小学３年生、５年生、中学２年生を対象に実施する予定です。アンケートにつきましては継続的な比較分析を行うため、質問内容は大きく変更をせず一部文言を見直したものになっております。

今回の委員の皆様にご協議いただきたい点が２点ございます。
１点目は保育園の保護者アンケートの実施方法です。これまでは紙のアンケートを配布し回収しておりましたが、今回から２次元コードを利用したロゴフォームによる回答に変更するか、あるいは紙のまま実施をするかについて、保育園現場の状況や保護者の利便性も踏まえてご意見をいただき

たいと考えております。

２点目として、高校生のアンケートについてです。今回は高校生の調査対象から外す方向で考えております。理由といたしましては、市内に高等学校が１校のみであり調査対象が限られていることに加え、市外へ通学する生徒も多くなり、市内在住の高校生全体の実態を把握することが難しい状況にあります。また今回の計画では、乳幼児期から義務教育段階までの読書環境や読書習慣の把握を重点的に行いたいと考えております。
この２点につきまして、委員の皆様からご意見をいただければと思います。よろしくお願いいたします。

会長（議長）：事務局の方から提案がありましたけれども、まず一つ目として第４次子どもの読書推進計画の冊子の中を見ていただいて、８月２０日までの期間の中で、委員の皆様にこの素案を確認してもいただいて意見や修正の提案をいただきたいとのことです。現状で何かひつ質問等あればお願いします。
特に無いようですので、８月２０日までにお願いします。提出方法は指定がありますか。

事務局：提出方法としましては、郵送もしくは勝沼図書館に持ってきていただきまして、直接お話ししていただく形も大丈夫です。またメールでの対応も可能ですので、いずれかの方法で８月２０日までに中をチェックしていただいて、修正案をお送りください。大変かと思いますけども、よろしくお願いいたします。

会長（議長）：委員の皆様よろしくお願いいたします。

次に子供の読書傾向調査アンケートの方ですけども、このアンケートについて、今回はまず一つ目として、保育園の保護者アンケートを紙のアンケートで実施していたが、今回から２次元コードを利用したロゴフォームによる回答に変えるのか。委員の皆様から意見いただきたいという事ですが、いかがでしょうか。

雨宮委員：小学校も中学校もそうだと思うんですけど、保育園にもだいぶ ICT 化が進んでいまして、普段の登園管理をするアプリも入れて、保育園から配信するときは必ずそのアプリを使って配信をしています。アンケート取るときも、ほとんどフォームで紙を使わないっていう方向に今は行ってるので、フォームの方が回答率も上がると思っています。

事務局：実は事務局でも、ロゴフォームの方に変えていこうという話をさせていただいていたんですが、昨年度山梨市の方が同じように策定を行う中で、フォームを利用したアンケートの方を行っております。結果、前回のアンケートよりも回収率があまりにも下がったということで、紙の方が目に見えて集めやすいのかそれとも、やはりロゴフォームでやりやすい方を重視するかということをこちらの方でかなり検討したんですが、これは現場の先生にお聞きして、協議会の方で検討課題として持っていこうということで挙げさせていただきました。

甘利委員：私もいろいろ市役所の申し込みとか、何かのイベントのロゴフォームでやってるんですけど、無記名が多いと思います。そこがネックといいますか、誰が出しているのかわからないから、出さなくてもいいやみたいな方に考えちゃう。ですので、声掛けをする。協力していただく保育園に、アンケート出しましたかといった声掛けをしてもらうのもいいのかなと思いました。

事務局：アンケート用紙に、ロゴフォームの QR を入れて、どちらかで回答をしていただくという形を取ることも可能なのかなということも考えていますが、いかがでしょうか？

山下委員：紙がいいと思う人もいると思いますので、どっちも回答できるパターンがいいと思います。

会長（議長）：お話を伺ってる通り、ロゴフォームのQRコードを入れたものを配布して、どちらでも大丈夫ですよといった形で実施がいいと思います。

二つ目の件ですが、高校生のアンケートを今回は高校生の調査対象から外したいという事ですが、その背景について教えてください。

事務局：今までは塩山高校に３回お願いをしていたんですが、現在塩山高校は生徒数があまりにも減少しているという現実があります。前回アンケートをとった際には６クラスありましたが現在は３クラスになっているということで人数的にもかなり減っている状況です。さらに言いますと全県１区になったことで、塩山高校に通っている生徒の割合の中で、甲州市の子供が３割に満たない状況になってます。

それを考えますと、今回は乳幼児の方を重点的に考えていこうかなということも含め、あと、この高校生のアンケートの結果については国の策定の中とあと山梨県の策定の中から、代替ではないですけれども現在の高校生の様子というものもありますので、そちらの方で変えさせていただきたいと考えております。

会長（議長）：以上のような背景があるということなんですけれども、現に私は社会教育委員をやってるので、高校生との語らいの場ということで、塩山高校で毎年行っているのですが甲州市出身の生徒は本当にわずかで、市外から来ている生徒がほとんどでした。地元の子供たち生徒たちの状況を知ることはなかなか難しいのかなと感じます。

特に乳幼児期から義務教育段階までの読書環境や読書習慣を意識しての計画づくりになるということですかね。

事務局：今回の素案の中では、この５年間でかなりデジタルが発達してしまったということと、乳幼児におけるデジタル環境、どうしても早い段階で動画などを見せることにすごく発達が変わってくる。本で育つ子とをデジタルで育つ子

の発達がずいぶん違うということも国の調査でわかってきているので、本で育つことの大切さをうまく今回素案の中に入れさせていただきました。その一つとしまして、ノーメディアデーを設けたいということを入れさせていただきました。子供の読書率や読解力なども含めてもう一度見直していただきたいということを重点的に素案の盛り込んでおりますので、そちらをこの５年間は行っていきたいなということも考えています。

会長（議長）：今の話も踏まえまして、いかがでしょうか。高校生のアンケートの方については今回のアンケート内容から除外していくというふうな段取りでよろしいでしょうか。

ありがとうございます。それではそのように進めていただければと思います。

その他内容につきましてご質問等あればお願いいたします。

事務局：お手元に表を配らせていただいてるんですけど、今回の計画から甲州市独自で行っておりますアニマシオンについてのアンケート結果も載せたいと考えています。甲州市では１年生と２年生を対象に、１年生で２回、そして２年生で２回の計４回のアニマシオンを実施しており、全てでアンケートも実施しております。

全てのアンケート結果を載せたいところですが、ページ数の都合もあるため、その中から一つのタイトルに絞ってアンケート結果を載せたいと考えています。

１年生と２年生で、正確性の違いもありますので、一番正確性のある２年生最後に実施するアニマシオン「バムとケロの日曜日」というタイトルのアンケート結果を載せたいと考えています。

お手元にある表が２０２５年度のバムとケロの日曜日のアンケート結果の表になっております。実際の計画には３年分、２０２３年から２０２５年のアンケート結果を合算した数字で、この表を作りたいと考えています。

少しレイアウトが変わってしまうかもしれませんが、こういった形の表を作

り、アンケート結果を踏まえた考察などを記載していく予定です。

以上、よろしくお願いします。

会長（議長）：今提案のありました、アニマシオンのアンケート結果も計画に載せていきたいということですが、調査数は３年間で何人くらいになりますか。

事務局：３年間で５００人を超える児童数になります。

会長（議長）：人数的に５００を超えているようですので、傾向がしっかりと読み取れるんではと思います。

事務局：この学校巡回アニマシオンのアンケートを取り始めて、本当に紆余曲折を経ながらやってきたんですけれども、この３年間のアンケート結果の方が一番統計学も含めまして、一番正確なものが出ているということで今回この３年間分を載せたいなということを考えています。

会長（議長）：このアンケートの４番にある本を読むのが好きですか。という問いに対して、８割の子どもたちが好きと回答してくれているのを見ると、今後も希望はあるのかなと思います。

とても纏めるのは大変だったと思いますが、掲載していくという事で進めていただければと思います。

その他いかがでしょうか。

事務局：前回お配りしました図書館協議会の予定としまして、少し修正ございます。

今後の予定としまして、第３回第４回第５回の日にちを入れさせていただきました。また、何か大きなことがなければ、この日にちで行かせていただければと思っております。

会長（議長）：今後の予定ということで修正がありました。皆様の予定にいれといていただければと思います。まずは８月２０日までに、素案について検討していただいて、出していただきたいということですので委員の皆様大変かとは思いますけれども、よろしくお願いします。

事務局：付け加えますと、小学校中学校のアンケートなんですが今回から策定委員の方にあの学校司書の方が入っております。学校司書の方にお願いをしまして、学校の方でのアンケートの主導をしていただこうと思っております。

よろしくお願いします。

会長（議長）：子どもの読書活動推進計画については以上でよろしいでしょうか。

では、次に進めさせていただきます。

（２）各館のイベント報告

勝沼図書館・大和図書館　古屋

夏のイベントは図書館では本当に盛りだくさんになっています。

加えましてカムカムクラブの方も８月の前半の週に、図書館探検隊ということで子どもたちがカウンターに立ちます。貸し出しに来ていただくと、子どもたちが喜びますので、委員の皆様もぜひお願いしたいなと思っております。

・７月１９日に夏休みの工作ワークショップの方が予定されています。あともう少しで定員オーバーの状態になります。そして勝沼らしく、ワインコールを作った工作になっておりますので、ぜひ子どもたちに参加してほしいと思っています。

・魅せる自分図書館マイライブラリーも、現在定員に達しまして受付終了となっております。神金の木工芸館に出かけまして、そこでＢＯＸを作成し、そして図書館で自分の本を選定して自分の図書館を作って展示をする。人の本棚ってやっぱとても魅力的なものだと思うので、ぜひ自分の本棚と違う本などを見ていただければと思います。

こちらのマイライブラリーは８月の１ヶ月間は展示をしたいと思っています。

・８月２日はおばけ図書館になります。本当に昨年度も１時間足らずで５０何名が埋まってしまったんですけれども、今年度も電話が鳴りやまない状況になるとありがたいと思っています。

・夏休みこども映画会も昨年度から「みんなでシネマ」というものを契約しまして、普通図書館で上映できないような映画のタイトルを上映できるようになりました。今回はオープンシーズンというアニメと、そして昨年人気だったジュラシックワールドの２作目、ジュラシックワールド炎の王国を上映したいと思います。

・８月７日には、英和大学と共同事業として行っている、読書感想文講座になります。こちらも、定員はいっぱいの状況で受付終了いたしました。

・大和図書館では、８月１４，１５日にコワ楽お話&映画会を予定しています。怖いお話を聞いてその後楽しい映画を観る。怖い話が苦手な子は映画からでも大丈夫ですので、ぜひ皆さんもご参加いただければと思います。

塩山図書館・甘草屋敷子ども図書館　雨宮

・１月１８日に甘草屋敷子ども図書館の読み聞かせボランティア、絵本くらぶさんが主催の、みんなで一緒に星を見ようというイベントを甲州市民文化会館で行います。

・１月２６日に塩山図書館で夕涼みおはなし会を開催します。肝試しと怖いお話ということで、肝試しが怖いという子もいらっしゃるので、おはなし会だけの参加も可能となっております。

・８月２日には夏休みの小学生向けの工作ワークショップとしまして、ダンボールでホッケーを作ろうを開催します。使わないときは畳んでカバンのようにできるような仕組みになっておりまして、お片付けしやすいです。

・９月２９日はビブリオバトルが塩山で行われます。今回のテーマは「しょく」ということで、いろんな「しょく」についての本を紹介していただきます。

・甘草屋敷子ども図書館では、蔵の展示でおばけの蔵を開催しています。こちらは８月までの開催予定となっておりますので、よろしくお願いします。

・９月２６日には縁側おはなし会も予定しております。

会長（議長）：各図書館の夏のイベント等が報告されましたけれど、これについて何か質問等がありましたらお願いいたします。

準備が大変だと思ういますが、楽しみにしてる子どもたちがたくさんいると思いますので、それに応えられるよう頑張っていただければと思います。

（３）その他

事務局：図書館はこの夏の涼みどころになっております。今年の涼みどころの開設が非常に早くて、５月の中旬から環境課の方からお願いがありまして、設置をさせていただいております。旗が立っているということと、タペストリーを設置させていただいているので、利用者の方もわかると思うのですが、クールシェアウォームシェアと言われています。ぜひクーリングシェルターにもなりますので、図書館の方に来ていただいて涼しく過ごしていただければと思っています。

会長（議長）：今週からとんでもない暑さになるという話もありますので、大変かと思いますけど、皆さん気をつけながら過ごしていただければと思います。

他によろしいでしょうか。では以上で議事の方を閉じたいと思います。

進行にご協力いただきありがとうございます。

事務局：田邉会長ありがとうございました。それでは閉会の言葉を甘利副会長お願いいたします。

５　閉会のことば（甘利副会長）

本当に涼しいところで会議ができて良かったです。ありがとうございました。昨年度行った計画よりも今年の計画の方がページ数が薄いので、少し気が楽になりました。読書は子どもたちから青年期を越えて、大人や高齢者まで進むと思いますので皆

さんでいろいろと意見を出し合って、良い読書推進計画になればと思います。これをもちまして第２回甲州市図書館協議会を閉会といたします。お疲れ様でした。

会議　午後２時４０分　閉会

